

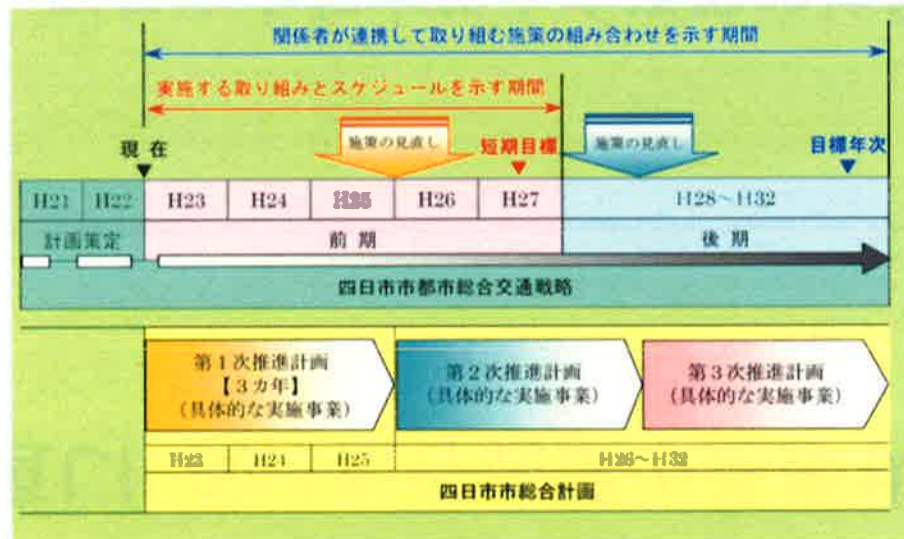
四日市市都市総合交通戦略

中間見直しに向けた各施策の進捗状況について

四日市市都市総合交通戦略協議会

■ 目標年次

- ・概ね10年後を目標に、関係者が連携して取り組む施策の組み合わせとともに、短期(計画期間前期の概ね5年間)に実施する具体の施策とスケジュール。



(四日市市都市総合交通戦略 P2)

■ 現状

- ・平成27年度は前期5ヶ年の最終年度。
- ・現状、当初計画より変更が生じている施策があるため、後期5ヶ年に向け見直しが必要。
- ・各戦略毎の整備スケジュールのデータ更新・整理。

戦略1：自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(1/9)

1. 鉄道と幹線バス路線で構成する基幹公共交通網の形成

1)公共交通の要となる鉄道の運用(1/3)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体		
			検討		計画		実施			未着手	
			H23	H24	前期 H25		H26	H27			後期 H28～
戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり											
1. 鉄道と幹線バス路線で構成する基幹公共交通網の形成											
1)公共交通の要となる鉄道の運用	利用者の動向に応じた 列車の運行ダイヤの見直し 地方鉄道、支線路線の維持 (三岐線、内部・八王子線)	①市内鉄道路線								鉄道事業者	
		①鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化 (三岐線の重軌条化など) ◎三岐鉄道三岐線の鉄道施設更新、安全対策に向けた取り組み									三岐鉄道
		H24 (1)鉄道軌道安全輸送設備等整備 東藤原駅構内の曲線改良及び重軌条化工事の実施									
		H25 (1)鉄道軌道安全輸送設備等整備 大矢知駅施設更新、梅戸井駅レール重軌条化 (四日市市協調補助15,000千円)									
		H26 (1)鉄道軌道安全輸送設備等整備 丹生川駅におけるレール、分岐器の重軌条化、曲線改良 (四日市市協調補助15,000千円)									
◎伊勢鉄道・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業										伊勢鉄道	
H25 (1)鉄道軌道安全輸送設備等整備 線路設備、車両設備の整備											
H26 (1)鉄道軌道安全輸送設備等整備 線路設備、車両設備、信号設備の整備											
②施設更新等による路線維持のための取り組み										近畿日本鉄道、 市	
◎近鉄内部・八王子線の路線維持に向けた取り組み											
H24 (1)近畿日本鉄道・四日市市間で協議・調整 近鉄はバス高速輸送システムへの転換を提案 市は鉄道の存続を第一に検討											
H25 (1)「公有民営方式」への移行で合意 近鉄と四日市市が出資する新会社(四日市あすなろう鉄道) による「公有民営方式」に移行することで合意											
H26 (1)鉄道事業再構築実施計画の策定、国への申請、認可 「公有民営方式」に移行するためには、国から認可を得る 必要があるため、法定協議会を設置し、計画を策定する。											
③駅前広場の整備(鉄道乗り継ぎ環境の整備) 戦略1-3-1)掲載【P7】										市	
④駅前駐車場・駐輪場(P&R施設)の拡大(三岐線) 戦略1-3-1)掲載【P7】										三岐鉄道	

戦略1：自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(2/9)

1. 鉄道と幹線バス路線で構成する期間公共交通網の形成

1)公共交通の要となる鉄道の運用(2/3)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～		
戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり										
1. 鉄道と幹線バス路線で構成する期間公共交通網の形成										
1)公共交通の要となる鉄道の運用	鉄道の安全性の確保	大規模地震への対応	①近鉄四日市駅高架橋耐震化(駅利用者の安全確保) ◎近鉄四日市駅及び近鉄線高架橋耐震補強事業 H24 (1)耐震化工事に向けての協議 国土交通省、三重県、四日市市、近畿日本鉄道で協議実施 H25 (1)近鉄四日市駅及び近鉄線高架橋の耐震補強 名古屋線、湯の山線 高架橋柱補強 (四日市市協賛補助額81,582千円) H26 (1)近鉄四日市駅及び近鉄線高架橋の耐震補強 名古屋線 高架橋柱補強(四日市市協賛補助額119,165千円)							近畿日本鉄道
			②路線橋の耐震化(馳出跨線橋・小生跨線橋・三郎橋) ◎橋梁耐震化整備事業 H23 (1)馳出跨線橋橋梁整備工事 橋脚補強及び落橋防止の工事に着手 (2)小生跨線橋耐震設計業務委託 橋脚補強及び落橋防止の設計に着手 H24 (1)馳出跨線橋橋梁整備工事 橋脚補強及び落橋防止の工事の完了 (2)小生跨線橋耐震設計業務委託 橋脚補強及び落橋防止の設計を行い、工事に着手 (3)塩浜跨線橋耐震設計業務委託 橋脚補強及び落橋防止の設計に着手 H25 (1)小生跨線橋耐震化 橋脚補強及び落橋防止の整備に着手 (2)塩浜跨線橋耐震化 橋脚補強及び落橋防止の設計を完了 (3)三郎跨線橋耐震化 橋脚補強及び落橋防止の設計を完了 H26 (1)小生跨線橋・塩浜跨線橋・三郎跨線橋耐震化							市
			◎三岐鉄道・鉄道施設総合安全対策事業(緊急老朽化対策) H25 (1)鉄道施設安全対策 青川及び幸賀川橋梁補強、萱生及び丹生川変電所 施設更新(四日市市協賛補助28,263千円) H26 (1)鉄道施設安全対策 源太川橋梁補強など(四日市市協賛補助額5,000千円)							三岐鉄道

戦略1：自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(3/9)

1. 鉄道と幹線バス路線で構成する期間公共交通網の形成

1)公共交通の要となる鉄道の運用(3/3)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール					事業主体	
			検討		計画		実施		未着手
			H23	H24	H25	H26	H27		H28～
戦略1：自由に移動し交流できる公共交通体系づくり									
1. 鉄道と幹線バス路線で構成する期間公共交通網の形成									
1)公共交通の要となる鉄道の運用	鉄道の安全性の確保	踏切事故の防止	①近鉄名古屋線川原町駅周辺連続立体交差事業						県
			◎近鉄川原町駅周辺総合整備事業						
			H23 (1)近鉄名古屋線川原町駅付近連続立体交差化 連続立体交差化にあたり仮線切替完了 (2)一般国道477号西浦バイパス道路改築 川原町駅前の踏切拡幅工事完了 (3)三滝川河川改修 旧近鉄船三滝川橋梁の撤去及び高架橋基礎杭の打設						
			H24 (1)近鉄名古屋線川原町駅付近連続立体交差化 四日市関ヶ原線立体交差化道路の供用を開始 (2)一般国道477号西浦バイパス道路改築 国道477号と鉄道の交差部分函渠工事完了 (3)三滝川河川改修 三滝川鉄道橋梁及び新明治橋の橋台、橋脚の工事と護岸工						
			H25 (1)近鉄名古屋線川原町駅付近連続立体交差化 高架橋上部工の工事実施及び線路、電線の敷設 (2)一般国道477号西浦バイパス道路改築 函渠前後の道路改良工事と舗装新設工事 (3)三滝川河川改修 三滝川鉄道橋梁及び明治橋の上部工架設工事と護岸工 明治橋の供用開始						
			H26 (1)近鉄名古屋線川原町駅付近連続立体交差化 線路、電線の施設を進め、仮線から高架線へ切り替え 仮線の撤去等を実施 (2)一般国道477号西浦バイパス道路改築 西浦バイパスの供用、市道堀木1号線の供用 (3)三滝川河川改修 護岸工の施工や水管橋と仮人道橋の撤去						
			②踏切改良等の緊急対策						鉄道事業者、 道路管理者

戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(4/9)

1. 鉄道と幹線バス路線で構成する期間公共交通網の形成
 - 2) 将来にわたり公共交通の骨格をなす幹線バス路線の構築
 - 3) 環境負荷に配慮した公共交通の推進

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			
			H23	H24	前期 H25	後期 H26	H27	H28～		
戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり										
1. 鉄道と幹線バス路線で構成する期間公共交通網の形成										
2) 将来にわたり公共交通の骨格をなす幹線バス路線の構築	バス路線網の再編	①幹線・支線バス化実証運行 ②鉄道支線バスの検討 ◎富田霞ヶ浦公園線の新設 H23 (1)近鉄・三岐富田駅から霞ヶ浦緑地公園への直通バスを新設 H24 (1)富田霞ヶ浦公園線廃止 H24.9月で廃止							バス事業者、市 三重交通、市	
	乗り継ぎ環境の整備	戦略1-3-1)掲載 【P7】	(P. 7参照)							
	バス運行の定時性の確保	①幹線バス路線へのPTPS路線延長の検討 ◎PTPS(公共車両優先システム)の整備 ・既存路線におけるPTPSの維持 H24 (1)市道子西八王子線におけるPTPS整備 3.1キロにPTPSを整備(PTPS機器搭載バスは48台) H25 (1)市道子西八王子線におけるPTPS整備 3.1キロにPTPSを整備(PTPS機器搭載バスは48台) H26 (1)今後の整備拡大を検討 ②渋滞等に合わせた交通管制エリアの整備・信号制御の高度化 ◎交通管制エリアの整備 ・既存区域における交通管制エリアの維持 H24 (1)集中制御による信号機運用とドライバーへの情報提供 安全かつ円滑な交通流の形成に努める H25 (1)集中制御による信号機運用とドライバーへの情報提供 安全かつ円滑な交通流の形成に努める H26 (1)エリア拡大等について検討						四日市南警察、バス事業者、道路管理者 四日市南警察		
	③バスレーン設置検討(4車線以上の道路への設置を検討)								バス事業者、県警、市	
3) 環境負荷に配慮した公共交通の推進	環境負荷に配慮した公共交通の推進	①ハイブリッドバスなどの導入、新交通システムの研究							交通事業者、市	

戦略1：自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(5/9)

2. 生活圏内の移動手段確保

1) 基幹公共交通と連携した支線バス路線等の構築

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期		
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～		
戦略1: 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり										
2. 生活圏内の移動手段確保										
1) 基幹公共交通と連携した支線バス路線等の構築	バス路線網の再編	戦略1-1-2) 掲載【P6】	(P. 6参照)							
	支線バス路線網の再編	①交通不便地域などにおける支線バス路線、コミュニティバスへの転換、予約型乗合タクシーなどの対策 (臨海部企業と連携したNPOバスの実証運行など) ②水沢・桜地区におけるコミュニティバスの社会実験 ◎水沢～近鉄桜駅間コミュニティバス社会実験 H26 (1)社会実験実施 H26.11.20～4週間限定で実施(無料)								NPO、三重交通、企業、市民、市
	NPOバス等への支援拡充	①市民主体のコミュニティバスへの支援拡充、NPOバス・乗合タクシーの導入マニュアル作成及び地域での啓発 ◎NPOバスへの補助拡充 H26 (1)生活バス四日市への市補助金の増額 30万円/月→35万円/月								市民、三重交通、市

戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(6/9)

3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上 1)鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり(1/4)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体		
			検討		計画		実施			未着手	
			H23	H24	H25	H26	H27	H28~			
戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり											
3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上											
1)鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり	乗り継ぎ環境の整備	①駅前広場の整備(鉄道乗り継ぎ環境の整備) (西日野駅、内部駅など) ◎近鉄西日野駅・内部駅 駅前広場整備事業 H23 (1)西日野駅前広場整備 現地調査及び適正なエリア検討に着手 H25 (1)西日野駅・内部駅前広場整備 駅前広場の適正なエリア検討に着手 H26 (1)西日野駅・内部駅前広場整備 事業の進捗を図る							市		
		②郊外部や近郊の商業施設や駅等を活用した交流と交通の複合拠点 (コミュニティーミナル)の整備検討 戦略3-2-2)掲載 【P22】								交通事業者、市	
		③駅前駐車場・駐輪場(P&R施設)の拡大(三岐線) ◎三岐線鉄道利用者用無料駐車場の整備 H23 (1)晩学園前駅の無料駐車場の復旧・拡充 蒼生川改修工事が終了に伴い約45台分の駐車場整備 (2)山城駅の無料駐車場の拡充 碎石舗装を行い、約20台分の駐車場整備								三岐鉄道	

戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(7/9)

3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上

1)鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり(2/4)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			未着手
			H23	H24	H25	H26	H27	H28~		
戦略1.自由に移動し交流できる公共交通体系づくり										
3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上										
1)鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり	公共交通の利用しやすい環境づくり	①バス待ち環境の改善 バス停の高質化・バリアフリー化市内全域								バス事業者
		②運賃制度の見直し・支払い方法の利便性向上 (2WAY定期、ICカードの共用化) ◎三重交通バス・運賃制度の見直し H23 (1)特別割引通学定期券の販売 高校生のバス通学促進のため割安定期券を販売 (年間通学定期を3,4月限定で約60%割引) (2)エコ・バスカードの販売 期間限定の特別割引バスカードを販売 (4~6月限定販売で割引額が増加) H24 (1)特別割引通学定期券の販売 (2)エコ・バスカードの販売 前年と同様の取り組みを実施 H25 (1)特別割引通学定期券の販売 (2)エコ・バスカードの販売 前年と同様の取り組みを実施 H26 (1)特別割引通学定期券の販売 (2)エコ・バスカードの販売 前年と同様の取り組みを実施								三重交通
		◎三岐鉄道・運賃制度見直し及び支払い方法の拡充 H25 (1)特別割引通学定期券の販売 大幅割引の学期定期券・全線フリー定期券を販売 (2)ワンコイン(100円)バスの導入 高校生向けに、晩学園駅~桑名西高校間の運賃を100円に 山城駅鉄道乗り継ぎの方向向けに、山城駅前~八千代台2丁目間の運賃を100円に (3)電子マネー(WAON)支払の導入 山城駅~イオンモール東員間でのバス路線において 電子マネー支払を導入、一般乗合路線としては全国初 H26 (1)特別割引通学定期券の販売 (2)ワンコイン(100円)バスの運行 (3)電子マネー(WAON)支払の導入 前年同様の取り組みを実施								

戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(8/9)

3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上 1)鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり(3/4)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体
			検討	計画	実施	未着手	後期		
			H23	H24	H25	H26	H27	H28~	
戦略1:自由に移動し交流できる公共交通体系づくり									
3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上									
1)鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり	公共交通の利用しやすい環境づくり	◎公共交通マップ等の作成・配布 ◎三重県全体・携帯用地区別バス路線図の作成・配布 H24 (1)三重県全体のバス路線図及び携帯用地区別バス路線図 バス路線図を作成・配布 H25 (1)三重県全体のバス路線図及び携帯用地区別バス路線図 バス路線図を作成・配布 H26 (1)三重県全体のバス路線図 バス路線図を作成・配布							三重県バス協会
		◎バス運行情報など利用者への情報提供サービスの強化 バスロケーションの拡充など ◎バスロケーションシステムの導入 H24 (1)バスロケーションシステムの導入準備 旧システム休止に伴い、新システム導入に向け準備 (四日市地区18路線、77両に搭載予定) H25 (1)バスロケーションシステムの導入 新システムを導入し、18路線、77両に搭載 H26 (1)バスロケーションシステムの運用 利用者への周知拡大を図る							三重交通

戦略1：自由に移動し交流できる公共交通体系づくり(9/9)

3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上
- 1) 鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり(4/4)
 - 2) 移動全体を支えるバリアフリー化の推進

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			未着手
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～		
戦略1：自由に移動し交流できる公共交通体系づくり										
3. 公共交通の起点や接続点における利便性・快適性の向上										
1) 鉄道やバスが円滑に乗り継げる環境づくり	鉄道駅のバリアフリー化	①駅前広場の整備や乗降客の増加を踏まえ検討 ◎JR四日市駅バリアフリー化事業 H24 (1)バリアフリー化設備等整備協議会を設置 協議会を計6回開催し、関係者間で事業調整 H25 (1)バリアフリー化工事に向けた詳細設計 事業計画の設計を実施(四日市市補助額2,154千円) H26 (1)バリアフリー化に向けた本体工事の実施 H27.3供用開始(四日市市補助額33,217千円)							東海旅客鉄道	
		②三岐線(平津・山城・大矢知駅のスロープ改良等)							三岐鉄道	
2) 移動全体を支えるバリアフリー化の推進	バス車両のバリアフリー化	①ノンステップバス、ワンステップバスの導入 ◎ノンステップバスの導入 H25 (1)ノンステップバスの導入 中型ノンステップバスを1両導入 H26 (1)ノンステップバスの導入 ノンステップバスを6両導入予定							三重交通	
		◎ワンステップバスの導入 H25 (1)ワンステップバスの導入 ワンステップバスを3両導入 H26 (1)ワンステップバスの導入 継続して導入予定							三岐鉄道	

戦略2:円滑な交通を支える道づくり(1/8)

1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進 1)環状道路とバイパス道路の整備推進(1/4)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			未着手
			H23	H24	前期 H25	後期 H26	H27	後期 H28~		
戦略2:円滑な交通を支える道づくり										
1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進										
1)環状道路とバイパス道路の整備推進	幹線道路の整備	【継続事業】 新名神高速道路、北勢バイパス、国道477号(四日市湯の山道路、四日市バイパス、西浦バイパス)、(県)上海老高角線バイパス、(都)環状1号線、(都)四日市関ヶ原線、臨港道路蔵4号幹線など ◎国道1号北勢バイパス整備事業 H23 (1)工事及び用地取得・測量 垂坂町～三滝川区間の工事及び用地取得 三滝川～采女町区間の測量作業着手 H24 (1)工事及び用地取得等 垂坂町～三滝川区間の工事及び用地取得 三滝川～采女町区間で地元関係者との設計協議 H25 (1)工事及び用地取得・測量 垂坂町～市道日永八郷線間の改良工事、橋梁工事等 市道日永八郷線～国道477号間の橋梁工事及び用地取得 国道477号～国道1号間の現地測量及び地質調査 H26 (1)工事及び用地取得、調査設計 垂坂町～市道日永八郷線間の橋梁工事、舗装工事等 市道日永八郷線～国道477号間の改良工事及び用地取得 国道477号～国道1号間の調査設計							国土交通省	
		◎新名神高速道路整備事業 H23 (1)工事及び用地取得等 四日市JCT～龜山西JCT区間の工事及び用地取得等 H24 (1)工事及び用地取得等 四日市JCT～龜山西JCT区間の工事及び用地取得等 H25～ 引き続き整備実施								中日本高速道路

戦略2:円滑な交通を支える道づくり(2/8)

1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進 1)環状道路とバイパス道路の整備推進(2/4)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール					事業主体
			検討		計画	実施	未着手	
			H23	H24	前期 H25	H26	H27	
戦略2:円滑な交通を支える道づくり								
1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進								
1)環状道路とバイパス道路の整備推進	幹線道路の整備	◎国道477号(四日市湯の山道路)整備事業 H23 (1)工事及び調査設計 高角IC～県道四日市菟野大安線(ミルクロード)間工事実施、 ミルクロード～菟野IC間調査設計 (延長約9km、全体事業費概算390億円)						県
		H24 (1)工事及び調査設計、用地買収 高角IC～ミルクロード間工事実施、 ミルクロード～菟野IC間調査設計、菟野町潤田地区用地買収 (延長約9km、全体事業費概算425億円)						
		H25 (1)工事及び用地買収 高角IC～ミルクロード間工事実施 ミルクロード～新名神菟野IC間用地買収、道路改良等						
		H26 (1)工事及び用地買収、調査設計 高角IC～ミルクロード間供用開始 ミルクロード～新名神菟野IC間用地買収、工事等						
		◎国道477号線(四日市バイパス)整備事業 H23 (1)道路工事着手 高角町道路工事(延長約3km、全体事業費概算12億円)						県
		H24 (1)道路工事 高角町道路工事						
		H25 (1)4車線拡幅工事 高角町道路工事						
		H26 (1)道路工事及び供用 工事推進、供用開始						

戦略2:円滑な交通を支える道づくり(3/8)

1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進 1)環状道路とバイパス道路の整備推進(3/4)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体
			検討	計画	実施	未着手			
			H23	H24	H25	H26	H27	H28~	
戦略2:円滑な交通を支える道づくり									
1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進									
1)環状道路とバイパス道路の整備推進	幹線道路の整備	◎(県)上海老高角線バイパス整備事業							県
		H23 (1)道路工事 道路工事(延長約1.6km、全体事業費概算9億円)							
		H24 (1)道路工事、橋梁工事 工事推進							
		H25 (1)道路工事、舗装工事 工事推進							
		H26 (1)工事及び供用 工事推進、供用開始							
		◎(都)環状1号線((県)四日市鈴鹿環状線バイパス)整備事業							県
		H23 (1)設計実施 道路修正設計(立体交差点案)、用地境界立会い実施 (延長約2.6km、全体事業費概算35億円)							
		H24 (1)用地買収及び予備設計 用地買収、橋梁予備設計							
H25 (1)用地買収及び設計 用地買収、工事用道路設計									
H26 (1)工事及び供用 工事推進、供用開始									

戦略2:円滑な交通を支える道づくり(4/8)

1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進
 1)環状道路とバイパス道路の整備推進(4/4)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			未着手
			H23	H24	H25	H26	H27	後期 H28～		
戦略2:円滑な交通を支える道づくり										
1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進										
1)環状道路とバイパス道路の整備推進	幹線道路の整備	【新規事業】 (仮)泊小古曾線 三重県道路整備方針、四日市市道路整備計画等に 基づき順次事業化を図る ◎泊小古曾線整備事業 H23 (1)ルート検討及び予備設計 市道日永八郷線～県道三畑四日市線間ルート検討 第1工区(市道日永八郷線～県道宮妻峽線)予備設計着手 H24 (1)道路設計及び用地調査 まずは第1工区の道路設計及び用地調査に着手 H25 (1)道路設計及び用地調査 第1工区の道路設計及び用地調査完了 H26 (1)用地買収 第1工区での用地買収を実施							市	

戦略2:円滑な交通を支える道づくり(5/8)

- 1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進
- 2)早期に対策が必要なネック点の解消(1/2)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体
			検討		計画				
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～	
戦略2:円滑な交通を支える道づくり									
1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進									
2)早期に対策が必要なネック点の解消	渋滞箇所の改善	①渋滞対策プログラムに基づき関係者間で対策を協議し、事業化を図る							道路管理者
	交通事故防止対策	①事故ゼロプランなどに基づき、主要交差点や交通事故多発地点において交通安全対策を進める ◎内部橋北詰交差点改良事業 H23 (1)工事実施 右折レーン設置に向けた、橋の上部工工事及び拡幅工事 H24 (1)工事実施及び供用 橋の上部工工事及び拡幅工事を実施、供用開始							国土交通省
		◎富士町交差点改良事業 H23 (1)用地買収 車道拡幅、歩道整備のため用地買収を実施 H24 (1)用地買収 用地買収を実施 H25 (1)用地買収 用地買収を実施 H26 (1)用地買収 用地買収を実施							国土交通省

戦略2:円滑な交通を支える道づくり(6/8)

1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進
 - 2)早期に対策が必要なネック点の解消(2/2)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検査		計画		実施			未着手
			H23	H24	H25	H26	H27	H28~		
戦略2:円滑な交通を支える道づくり										
1. 必要な幹線道路の整備や交差点改良などの推進										
2)早期に対策が必要なネック点の解消	鉄道交差箇所の対策	①近鉄名古屋線川原町駅周辺連続立体交差事業 戦略1-1-1)掲載 【P3】							近畿日本鉄道	
		②踏切の幅や遮断時間の短縮等を検討し、踏切における歩道と車道の分離などの対策を進める ◎JR関西本線浜田踏切の歩道設置に向けた取り組み H23 (1)測量及び検討 踏切幅による歩道設置を目的に踏切周辺の測量及び概略検討業務を実施し、関係者と協議調整 H24 (1)概略検討及び協議・調整 調査の結果多額の費用がかかることが判明したため、歩車道分離ブロックを設置する計画へ変更 概略検討の実施、鉄道事業者との協議・調整 H25 (1)現地測量及び詳細設計 目標を踏切内路肩のカラー舗装、踏切前後の歩道幅とし、現地測量及び詳細設計を実施 H26 (1)工事実施							市	
		◎阿倉川8号踏切歩道設置事業 H23 (1)協議 踏切内歩道設置に向け近畿日本鉄道と市で協議開始 H24 (1)協議 踏切内歩道設置に向け協議継続 H25 (1)協議 協議を継続、合意 H26 (1)工事実施 踏切内歩道設置工事を実施								市

戦略2:円滑な交通を支える道づくり(7/8)

2. 歩いて暮らせるまちづくりを支える道づくり

1)安全・安心に移動できる歩行者空間の整備(1/2)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体		
			検討		計画		実施			未着手	
			H23	H24	前期 H25	H26	H27	後期 H28～			
戦略2:円滑な交通を支える道づくり											
2. 歩いて暮らせるまちづくりを支える道づくり											
1)安全・安心に移動できる歩行者空間の整備	歩行空間の整備	【継続事業】 国道1号、東海道、市道日永東日野線、(都)金場新正線(三滝通り)、(都)高松川越海岸線								市	
		◎日永東日野線の整備									
		H23 (1)路肩のカラー舗装化 国道1号から西へ北側450mを整備完了									
		◎金場新正線の整備									
		H23 (1)歩道整備 国道164号線から北に向かう東側歩道75mの整備着手									
		H24 (1)歩道整備 国道164号線から北に向かう東側歩道110mと 西側歩道75mを整備									市
		H25 (1)歩道整備 国道164号線から北に向かう西側歩道54mを整備									
		H26 (1)引き続き歩道整備									
		◎東海道の整備									
		H24 (1)路肩のカラー舗装化、蓋付側溝整備 日永地区及び羽津地区でそれぞれ実施									市
		◎国道1号日永地区の整備									
		H23 (1)歩道の拡幅による歩行空間確保 調査設計を実施									
H24 (1)歩道の拡幅による歩行空間確保 調査設計を実施											
H25 (1)歩道の拡幅による歩行空間確保 調査設計を実施											
H26 (1)歩道の拡幅による歩行空間確保 用地買収を実施									国土交通省		

戦略2:円滑な交通を支える道づくり(8/8)

2. 歩いて暮らせるまちづくりを支える道づくり 1)安全・安心に移動できる歩行者空間の整備(2/2)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体		
			検討		計画		実施			未着手	
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～			
戦略2:円滑な交通を支える道づくり											
2. 歩いて暮らせるまちづくりを支える道づくり											
1)安全・安心に移動できる歩行者空間の整備	歩行空間の整備	【新規事業】 (都)霞ヶ浦羽津山線など調整済みの路線から順次実施 ◎霞ヶ浦羽津山線の整備 H23 (1)歩道設置に伴う道路拡幅 霞ヶ浦駅から国道1号間において現地調査、用地取得等 H24 (1)歩道設置に伴う道路拡幅 霞ヶ浦駅から国道1号間において用地取得 H25 (1)歩道設置に伴う道路拡幅 歩道設置に要する用地取得及び歩道100mを整備 H26 (1)引き続き歩道整備							市		
	自転車走行ルートの整備	【継続事業】 中心市街地の自転車交通量の多い道路や公共施設を結ぶ道路 (中央通り・堀木日永線)などから順次整備 ◎自転車道整備事業 H23 (1)堀木日永線自転車通行指導帯の設置 四日市中央線～図書館において自転車通行指導帯の 設置に着手(実施延長340m) H24 (1)堀木日永線自転車通行指導帯の設置 設置完了(自転車専用レーンの設置及びカラー舗装) (2)自転車ネットワーク計画 市内の自転車走行空間の基本的計画を策定 H25 (1)市道日永八郷線・大鐘19号線の整備 自転車通行指導帯を設置 (2)市道西日野35号線の整備 自転車通行指導帯を設置 H26 (1)堀木日永線及び午起末永線を整備							市、 四日市南警察		

戦略3:まちなかの賑わいづくり(1/4)

1. まちなかにおける「歩いて暮らせる・歩いて楽しいまち」のシンボル空間づくり

1)コミュニティバスやレンタサイクル等まちなかにおける移動手段の充実

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			未着手
			H23	H24	前期 H25	H26	H27	後期 H28～		
戦略3:まちなかの賑わいづくり										
1. まちなかにおける「歩いて暮らせる・歩いて楽しいまち」のシンボル空間づくり										
1)コミュニティバスやレンタサイクル等まちなかにおける移動手段の充実	レンタサイクルシステムの導入	①近鉄・JR四日市駅 ◎こにゅうどうレンタサイクルの実施 H23 (1)近鉄四日市駅とJR四日市駅の2箇所を実施 月～土曜日実施(日・祝日は休み) 利用実績:32.8台/日 H24 (1)近鉄四日市駅とJR四日市駅の2箇所を実施 毎日実施(年末年始のみ休み) 利用実績:38.2台/日 H25 (1)近鉄四日市駅とJR四日市駅の2箇所を実施 毎日実施(年末年始のみ休み) 利用実績:45.0台/日 H26 (1)近鉄四日市駅とJR四日市駅の2箇所を実施 指定管理者制度による管理・運営に移行							市	
	市中心部ループバス運行検討 (バス路線の再編と併せぐ検討)	①市中心部								バス事業者、 企業、市

戦略3:まちなかの賑わいづくり(2/4)

1. まちなかにおける「歩いて暮らせる・歩いて楽しいまち」のシンボル空間づくり
- 2)まちづくりと連携した空間形成

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール					事業主体	
			検討		計画		実施		未着手
			H23	H24	前期 H25	H26	H27		後期 H28～
戦略3:まちなかの賑わいづくり									
1. まちなかにおける「歩いて暮らせる・歩いて楽しいまち」のシンボル空間づくり									
2)まちづくりと連携した空間形成	中心市街地におけるシンボル空間の整備	①近鉄四日市駅周辺(ふれあいモール～駅東) ◎ふれあいモール及び西町線整備事業 H23 (1)リニューアル基本プランの検討に着手 ふれあいモール(近鉄高架から東)と西町線 (スターアイランド西側)のリニューアル検討 H24 (2)四日市商工会議所と意見交換 (1)リニューアル実施設計及び施工業者決定 リニューアルの実施設計を実施 ふれあいモールのリニューアル施工業者を決定 H25 (1)ふれあいモールリニューアル完了 近鉄高架～一番街アーケード間リニューアル完了 (2)西町線リニューアル着手 スターアイランド西側のリニューアルに着手							市
	交通を阻害する路上駐車防止	①中心市街地における駐車場附置義務条例などの見直し、 商業施設の荷捌き対策の検討 ◎都市内物流効率化セミナー、検討会の開催 H23 (1)セミナーの開催 物流効率化セミナー～まちなか物流環境改善の必要性を 考える～を開催 H24 (1)セミナーの開催 四日市都市内物流セミナー～中心市街地の「まちづくり」 と「都市内物流」を考える～を開催 H25 (1)検討会の開催 四日市都市内物流効率化検討会の開催 H26 (1)検討会の開催							三重県トラック協会

戦略3: まちなかの賑わいづくり(3/4)

2. まちづくりと連携した公共交通づくり 1) まちづくりネットワークの拠点づくり

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体		
			検討		計画		実施			未着手	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期		前期	後期
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～			
戦略3: まちなかの賑わいづくり											
2. まちづくりと連携した公共交通づくり											
1) まちづくりネットワークの拠点づくり	近鉄四日市駅における案内情報提供(サイン計画)の改善	①周辺施設や観光施設の利用、各種交通の乗り継ぎ案内情報の提供 ◎近鉄四日市駅サイン計画 H23 (1)近鉄四日市駅サイン計画分科会開催 関係者を委員とし、H23.11.9、H24.1.25の2回開催 (2)公共案内板整備 近鉄四日市駅東駅前広場に情報案内板1箇所設置 H24 (1)近鉄四日市駅サイン計画分科会開催 H24.5.24の1回開催 (2)公共案内板整備 南駅前広場に総合案内板を1基設置 駅周辺に矢羽型案内板を4基設置 H25 (1)公共案内板整備 案内板の整備を実施 H26 (1)引き続き案内板の整備を実施								市	
	近鉄四日市駅のバス乗降場等の集約化検討	①分散しているバス乗降場等の集約化検討 ◎近鉄四日市駅西口広場 H26 (1)バス乗降場整備検討に着手								交通事業者、市	

戦略3: まちなかの賑わいづくり(4/4)

- 2. まちづくりと連携した公共交通づくり
 - 2)まちづくりと交通が相互に連携した拠点づくり

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体		
			検討		計画		実施			未着手	
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～			
戦略3: まちなかの賑わいづくり											
2. まちづくりと連携した公共交通づくり											
2)まちづくりと交通が相互に連携した拠点づくり	JR四日市駅周辺の交通拠点整備	①JR四日市駅の駐輪場、駅前広場、情報案内板(周辺施設や観光施設の案内)の整備、東西歩行者動線を含め駅のバリアフリー化を検討							市		
		◎JR四日市駅サイン計画 H24 (1)公共案内板整備 駅前広場に情報案内板1基設置 H25 (1)公共案内板整備 駅周辺の情報案内図を作成 H26 (1)公共案内板整備 引き続き事業の進捗									
	◎JR四日市駅バリアフリー化事業 戦略1-3-2)掲載【PI0】							東海旅客鉄道			
	郊外部や近郊の商業施設や駅等を活用した交流と交通の複合拠点(コミュニティーミナル)の整備検討	①郊外部や近郊におけるコミュニティーミナルの整備検討							交通事業者、市		

戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり(1/8)

1. 市民の意識と行動の改革

1) 市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進(1/5)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			未着手
			H23	H24	H25	H26	H27	後期 H28～		
戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり										
1. 市民の意識と行動の改革										
1) 市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進	モビリティマネジメントの推進	①シンポジウム等交通イベントの実施 ◎公共交通利用促進の取り組み H23 (1)環境シンポジウムでの公共交通PR活動 基調講演、パネルディスカッション、パネル展示など H24 (1)環境シンポジウムでの公共交通PR活動 ブース出展を行い、パネル展示による取り組み紹介など (2)市広報誌への公共交通の利用促進記事掲載 「広報よっかいち」で特集記事を掲載 (3)近鉄内部・八王子線利用促進への取組 四日市シティロードレース大会でのクリアファイル配布 (約500枚)、ゼッケン作成(約3,700枚)によりPR H25 (1)環境シンポジウムでの公共交通PR活動 ブース出展を行い、パネル展示による取り組み紹介など (2)市広報誌への公共交通の利用促進記事掲載 「広報よっかいち」で特集記事を掲載 (3)近鉄内部・八王子線利用促進への取組 四日市シティロードレース大会でのボールペン配布 (約450本)、ゼッケン作成(約3,700枚)によりPR H26 (1)環境シンポジウムでの公共交通PR活動 (2)市広報誌への公共交通の利用促進記事掲載 (3)近鉄内部・八王子線利用促進への取組 前年同様に実施予定							協議会など	

戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり(3/8)

1. 市民の意識と行動の改革

1) 市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進(3/5)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			
			前期	後期	前期	後期	未着手	未着手		
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～		
戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり										
1. 市民の意識と行動の改革										
1) 市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進	モビリティマネジメントの推進	◎鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施 ◎三岐鉄道・イベントの実施 H23 (1)三岐線開通80周年記念行事 三岐鉄道80周年感謝まつりを実施 (2)ハイキング大会・登山大会の実施 三岐線沿線において年間13回実施 H24 (1)ハイキング大会・登山大会の実施 三岐線沿線において年間14回実施 H25 (1)ハイキング大会・登山大会の実施 三岐線沿線において年間8回実施 H26 (1)ハイキング大会・登山大会の実施 H25並の回数を実施予定								三岐鉄道
		◎近鉄・イベントの実施 H23 (1)鉄道イベントの実施 塩浜車庫にて「鉄道ふれ愛感謝デー」を開催 (2)ハイキング企画の実施 近鉄各駅を発着駅として年間19回実施 H24 (1)鉄道イベントの実施 塩浜車庫にて「10周年きんてつ鉄道まつり」を開催 (2)ハイキング企画の実施 近鉄各駅を発着駅として年間19回実施 (3)内部・八王子線100周年記念イベントの実施 開業100周年を記念した同線の1日フリー乗車券 購入者へのハイキングマップ配布・スタンプラリー実施 H25 (1)鉄道イベントの実施 塩浜車庫にて「きんてつ鉄道まつり」を開催 (2)ハイキング企画の実施 近鉄各駅を発着駅として年間13回実施 (3)地域活性化イベントの協力 「まちバル」イベント集客に協力、チケット販売 H26 (1)鉄道イベントの実施 塩浜車庫にて「きんてつ鉄道まつり」を開催 (2)ハイキング企画の実施 近鉄各駅を発着駅として実施 (3)地域活性化イベントの協力 「まちバル」イベント集客に協力、チケット販売								近畿日本鉄道

戦略4：市民・公共交通事業者・行政の連携づくり(4/8)

1. 市民の意識と行動の改革

1)市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進(4/5)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体		
			検討		計画		実施			未着手	
			前期			後期					
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～			
戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり											
1. 市民の意識と行動の改革											
1)市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進	モビリティマネジメントの推進	③エコ通勤の推進(企業との連携) ◎公共交通機関を利用したエコ通勤の取り組み H23 (1)KIEP'S(霞ヶ浦地区環境行動推進協議会)の取り組み 霞ヶ浦地区企業のエコ通勤を隔月から毎月へ拡大 (2)エコ通勤の取組(毎月第3水曜日) KIEP'Sと連携して本市でもエコ通勤を実施 H24 (1)KIEP'Sの取り組みへの協力 エコ活動の啓蒙活動、エコ通勤の奨励活動 (2)エコ通勤の取組(毎月第3水曜日) KIEP'Sと連携して本市でもエコ通勤を実施 H25 (1)KIEP'Sの取り組みへの協力 エコ通勤の奨励、エコドライブグランプリの開催 (2)エコ通勤の取組(毎月第3水曜日) KIEP'Sと連携して本市でもエコ通勤を実施 エコ通勤の実施アンケートを実施し、取り組みを推進 H26 (1)KIEP'Sの取り組みへの協力 エコ通勤の奨励、エコドライブグランプリの開催 (2)エコ通勤の取組(毎月第3水曜日) KIEP'Sと連携して本市でもエコ通勤を実施								企業など	
		④公共交通マップ等の作成・配布 戦略1-3-1)掲載 【P9】									三重県バス協会

戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり(5/8)

1. 市民の意識と行動の改革

1) 市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進(5/5)

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検計		計画			実施		未着手
			H23	H24	H25	H26	H27	H28~		
戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり										
1. 市民の意識と行動の改革										
1) 市民一人ひとりの自発的な行動を促す取り組み(モビリティマネジメント)を市民ぐるみで推進	公共交通の利用や交通安全の教育	①公共交通の乗り方授業の開催(市内小学校) ◎公共交通(路線バス)の乗り方教室の開催 H24 (1)「バスの乗り方教室」の開催 中部西小学校にて4年生48名向けに実施 H25 (1)「バスの乗り方教室」の開催 神前地区の小学生向け、三浜小学校の全学年対象、 ホンダ親子交通安全教室にて計3回実施 H26 (1)「バスの乗り方教室」の開催 川島地区で実施							三重県バス協会、 三重交通、 国土交通省、 市	
		②自転車交通安全講習会と子ども自転車安全運転免許証の交付 (市内小中学校) ◎自転車安全講習会の開催と子ども自転車安全運転免許証の交付 H23 (1)交通安全講習会の開催 「子どもと高齢者」を重点に指導を実施 (年間実績: 189回・16,544人、自転車教育93回・10,123人) (2)子ども自転車安全運転免許証の交付 自転車交通安全教室の受講小中学生に交付 H24 (1)交通安全講習会の開催 「子どもと高齢者」を重点に指導を実施 (年間実績: 208回・18,367人、自転車教育95回・10,160人) (2)子ども自転車安全運転免許証の交付 自転車交通安全教室の受講生など(合計640名)に交付 H25 (1)交通安全講習会の開催 「子どもと高齢者」を重点に指導を実施 (年間実績: 218回・19,770人、自転車教育104回・12,505人) (2)子ども自転車安全運転免許証の交付 交通安全教室受講生など(合計1,350名)に交付 H26 (1)交通安全講習会の開催 (2)子ども自転車安全運転免許証の交付 前年同様に実施予定						市、 四日市南警察		

戦略4：市民・公共交通事業者・行政の連携づくり(6/8)

1. 市民の意識と行動の改革

2) 地域とともに支える公共交通の仕組みづくり

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			未着手
			前期			後期				
			H23	H24	H25	H26	H27	H28～		
戦略4：市民・公共交通事業者・行政の連携づくり										
1. 市民の意識と行動の改革										
2) 地域とともに支える公共交通の仕組みづくり	地域で公共交通を支える活動推進	①地域で公共交通の確保等を支援する活動を推進								市、市民
	地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり	①地域からの発意により利便性の高い交通を考える関係者間の協議の場づくり ◎自主運行バス「神前高角線」の取り組み H23 (1)バス路線の見直し検討 地域公共交通会議を実施(計1回) (2)自主運行バス「神前高角線」のルート変更 イオン尾平店などへの新規ルートやバス停の新設 H24 (1)自主運行バス利用促進に向けた取り組み 「神前高角線」の利用促進企画実施 (H25.1.26:4組11名参加、H25.3.24:3組7名参加) H25 (1)自主運行バス利用促進に向けた取り組み バス利用促進イベントを年間6回実施 H26 (1)自主運行バス利用促進に向けた取り組み バス利用促進イベントを実施								神前地区まちづくり推進委員会 自主運行バス神前高角線見直しプロジェクト、市
	NPOバス等への支援拡充	戦略1-2-1)掲載 【P6】								

戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり(7/8)

1. 市民の意識と行動の改革

3) 高齢者が安全・安心に移動できる仕組みづくり

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体	
			検討		計画		実施			未着手
			H23	H24	H25	H26	H27	H28~		
戦略4: 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり										
1. 市民の意識と行動の改革										
3) 高齢者が安全・安心に移動できる仕組みづくり	高齢者運転免許自主返納の促進	①公共交通の利用環境整備と併せた運転免許自主返納の促進 ◎運転免許返納者を対象とした割引定期券(セーフティバス)の販売 H23 (1)三重交通及び三岐鉄道におけるバス運賃割引制度実施 運転免許証を自主返却した65歳以上の高齢者を対象に割引を実施 (2)警察における自主返納制度の紹介・推進 交通安全教室・広報啓発活動を通じた制度紹介 H24 (1)三重交通及び三岐鉄道におけるバス運賃割引制度実施 運転免許証を自主返却した65歳以上の高齢者を対象に割引を実施 (2)警察における自主返納制度の紹介・推進 交通安全教室・広報啓発活動を通じた制度紹介 (H24年度は市内で124名が自主返納) H25 (1)三重交通及び三岐鉄道におけるバス運賃割引制度実施 運転免許証を自主返却した65歳以上の高齢者を対象に割引を実施 (2)警察における自主返納制度の紹介・推進 交通安全教室・広報啓発活動を通じた制度紹介 (H25年度は市内で189名が自主返納) H26 (1)三重交通及び三岐鉄道におけるバス運賃割引制度実施 (2)警察における自主返納制度の紹介・推進 前年同様に実施予定								三重交通、 三岐鉄道、 四日市南警察
	交通安全教室の開催	①高齢者対象の安全教室開催 戦略4-1-1)掲載 【P27】								市、 四日市南警察署

戦略4：市民・公共交通事業者・行政の連携づくり(8/8)

2. 都市総合交通戦略の進行管理

- 1) 都市総合交通戦略の進行管理
- 2) 都市総合交通戦略の定期的な検証

施策の方針	施策	内容・箇所 (◎印は事業名を表す)	想定スケジュール						事業主体
			検討		計画	実施	未着手		
			H23	H24	前期 H25	H26	H27	後期 H28～	
戦略4. 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり									
2. 都市総合交通戦略の進行管理									
1) 都市総合交通戦略の進行管理	協議会による定期的な検証 (PDCAサイクルの検証)	①協議会関係者の連携によるPDCAサイクルの確立							協議会
2) 都市総合交通戦略の定期的な検証									

